

# 防災講演会

# たとえば、きみ！ その時、どうする？

講師：東田 せつ子 さん

人と未来防災センター(神戸) 語り部

日時：6月25日 土曜日 午後1時～

場所：橋北中学校 体育館

・・・避難場所・水・食べもの・持ちもの・  
家族の決め事などなど・・・

貴方たちが生まれる前の阪神・淡路大震災  
(1995年1月17日)を体験した東田さん。  
その貴重な体験談を聞いて、家族で万が一  
の「その時」に備えた話し合いの場を持とう。



▲避難所内の様子



▲町の中の火災



▲消防ホースから水を



▲避難所内の様子



▲水の配給を受ける人たち



▲安倍総理と懇談する  
東田さん

## 東田さんからのメッセージ

私の頭の中では、1. 17の日付(阪神淡路大震災)が刻まれています。絶望の淵に突き落とされた私達。全壊家屋の下に居るはずの長男を呼べど、叫べど返事がない。また、復旧作業に係わっていた夫が高所から転落し、生死の境を彷徨い続けていたことも。夫と共に今、頑張れるのは、あの当時の人々の優しさ、思いやりが支えです。

もっと何かできないかと考えた時、命の大切さを語ろうと気づきました。どうすれば自分の命を守れるのか。震災体験者として何も知らない人々に話しかければ、少しでも防災意識を持っていただけるとは思いませんでした。大地震に備えて一人でも多くの人の命が助かってほしい。その願いを一筋に頑張っています。体力の続く限り。



▲被災した東田さんの  
息子さんの自宅

## お父さん、お母さんもぜひご参加ください。

主催/橋北地区防災組織連絡協議会 共催/四日市市立橋北中学校